



【講師】 多田 一臣 氏
(二松学舎大学特別招聘教授 東京大学名誉教授)

講師プロフィール

1949年北海道生まれ。東京大学文学部国文学科卒業。同大学院修士課程修了。博士(文学)(東京大学)。千葉大学助教授、東京大学教授を経て、現職。専門は日本古代文学。『万葉集』や記紀歌謡など上代の韻文を中心に、神話や伝説などの伝承性を視野に入れた古代の表現史論を展開する。主な著書に『大伴家持』(至文堂)『古代文学表現史論』(東京大学出版会)、『額田王論』(若草書房)『万葉集ハンドブック』(編著・三省堂)、『日本靈異記』上中下(ちくま学芸文庫)『万葉語誌』(編著・筑摩書房)、『『古事記』と『万葉集』』(放送大学教育振興会)『万葉集全解』1~7(筑摩書房)、『古代文字の世界像』(岩波書店)がある。

12月10日(土)

午後2時~3時30分

【場所】 ハートフルスクエア-G 2階 大研修室

【定員】 100名(応募者多数の場合は抽選)

【受講料】 300円

【応募方法】 往復ハガキ(1枚につき1人)に①講座名②〒・住所③氏名④年齢⑤電話番号を記入して11月26日(土)(必着)までに下記へお申し込みください。

直接申込みの場合は、返信用ハガキをお持ちください。

※ご記入いただいた個人情報は、講座運営のために使用し、適正な管理に努めます。

【申込・問い合わせ先】 岐阜市生涯学習センター 生涯学習係

〒500-8521 岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエア-G内

TEL: 058-268-1050 / FAX: 058-268-1057

主催: 岐阜市生涯学習センター(指定管理者: 公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団)

「万葉集」は日本人の心の古典であり、貴族から庶民に至る各階層の人々が、見事に歌いあげた日本最古の和歌集です。1000年前に生きた万葉びとは何を思い、何を考えて生きてきたのか。日本古代文学を専門とする多田一臣氏から万葉びとに歌を詠ませた自然観について学ぶことで「万葉集」の新たな見方、愉しみ方を見つけましょう。

万葉集に綴られる
万葉びとの想い